



国際ロータリー第 2840 地区 2014-2015 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
To Rotary club presidents and secretaries



竹内ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2
前橋問屋センター会館 1F
TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841
E-mail:takeuchi@rid2840.jp
URL:http://www.rid2840.jp

Vol.10 **4** 月号
2015



東京都府中市 南武線分倍河原駅前に設置されている新田義貞像



「ガバナー月信」 4月号 目次

東京都府中市 南武線分倍河原駅前に設置されている新田義貞像……………	01
目次……………	02
ガバナーメッセージ……………	03
46のロータリー物語	
【その36】桐生中央 RC……………	04
【その37】高崎東 RC……………	05
【その38】富岡 RC……………	06
【その39】富岡中央 RC……………	07
事業報告	
第二回会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会 報告……………	08
新会員セミナー開催 報告……………	09
IM(Intercity meeting) 第4分区 報告……………	11
IM(Intercity meeting) 第5分区 報告……………	12
IM(Intercity meeting) 第6分区 報告……………	13
会長エレクト・次年度幹事研修セミナー開催 報告……………	14
地区主要行事	
地区主要行事一覧及び周年行事予定クラブ……………	15
新会員紹介	
新会員紹介……………	17
訃報	
物故会員報告……………	19
文庫通信……………	20
2月度出席報告……………	21
ガバナー月信についてのお願い・表紙説明・編集後記……………	22



ガバナーメッセージ — 雑誌月間によせて —

国際ロータリー第 2840 地区
2014-2015 年度
ガバナー 竹内 正幸

ロータリアンの3大義務は、会費の納入・例会出席、そして購読の義務であります。

この事は改めて言うまでもないロータリアンとして守らなくてはならない義務です。日本の「ロータリーの友」は1953年に創刊され、世界中で発行される31の地域雑誌の1つであります。発行部数は月刊95,000部に及びRI公式雑誌「THE ROTARIAN」に次ぐ世界に誇れる地域雑誌です。「ロータリーの友」の活用はまさにロータリーの知識と見識、更には国際ロータリーの現況、そして日本各地で実施されているロータリー活動の見聞であります。新会員の為のロータリー研修は各クラブの研修リーダーが行うものでありますが、この「ロータリーの友」こそロータリー知識を得る重要な手引きとなります。又、各クラブのロータリー情報委員会、あるいは雑誌委員会の例会時における「ロータリーの友」の紹介が各メンバーに対して「ロータリーの友」の重要性を位置付けるものであり、各クラブには必ず月に1度その機会を設ける事をお願い申し上げます。

来年度からこの雑誌月間が特別月間より削除されました。ロータリアンの3大義務でありながら、何故なのか詳細に渡る説明がなされておられません。又、2013年規定審議会でロータリアンは印刷版と電子版の雑誌を選択出来るようになりました。この事から購読の義務に対する会員皆様方の認識が薄れてくる事も考えられます。非常に残念な事ではありますが、皆様方の御理解をお願い申し上げます。

地区内に於いて4クラブが「ロータリーの友」購読数が会員数を下回っており、RI細則や標準ロータリークラブ定款にも説明されているにも拘わらず守れておられません。組織に入っている以上は最低のルールを守らなければなりません。クラブの会長さんの「ロータリーの友」に対する認識と考え方をもう一度見つめ直して頂きたいと思います。会員数より多く購読し、公共施設や民間施設等に配布する事で一般の方々が目にしロータリーの理解に繋げ公共イメージを上げる事も「ロータリーの友」の活用の一つであります。

会員皆様方の益々の御理解と御協力を心より御願ひ申し上げます。



46のロータリー
物語
【その36】

我がクラブのロータリー物語

桐生中央 RC 会長 小野 眞康

我がクラブは、平成3年6月に創立された比較的歴史の浅いクラブであります。創立当初の会員数は43名で、現在は26名（うち女性会員4名）です。最近の9年間は1〜2名の多少の増減は有るものの、ほぼ同数の会員数を維持しているクラブであります。従いまして会員相互のコミュニケーションは良く保たれており、こまわりの効くクラブかと思っております。

地域でのこども応援奉仕活動が多い事が、我がクラブの特徴でありますので以下にご紹介します。

- 1) 毎年6月から11月にかけて、農業体験を通してのこどもの食育プロジェクトとしまして、幼稚園児・保育園児に“さつまいもの苗植から収穫まで”を体験してもらっています。我々会員もこの活動が楽しみで、会員家族の人達の協力も得て夏の早朝には雑草取りをしたり、収穫日にはふかし芋や焼き芋を園児やその家族そして先生達と共に食します。この体験が、子供たちの将来に何らかの役割が果たせればと思っています。
- 2) さまざまな事情により家庭で生活することができない児童を養育するところとして桐生市には桐育乳児園があります。この園に支援の一環として毎年お掛け用タオルの贈呈と慰問を行ったり、ロータリーの補助金事業を活用して吸引器やパルスオキシメータの寄贈も行ないました。これらは、今なお職員の方に重宝していると喜ばれております。
- 3) スポーツ関係では、桐生市少年サッカー連盟とミニバス連盟に助成金を贈呈するとともに、大会では中央ロータリー杯と賞状の授与を行っております。試合当日の選手達の真剣な表情や練習に裏打ちされた戦いぶりをみるのは楽しいものです。
- 4) 夢計画2年目の昨年10月には“自閉スペクトラム症の理解と支援”と題する会員全員の協力のもと、手作りの講演会を当クラブ主催で教育委員会、医師会、新聞社、病院等の後援を得て桐生市中央公民館市民ホール（約500名収容）にて行ないました。講師は服巻智子先生で、自閉症支援の先駆者でもありメディアでもよく取り上げられる著名な方でした。自閉症のヒトは場の空気を読んだり、相手の気持ちを察する事ができないため園や学校生活さらには社会生活や職業生活に支障きたします。講演会を通して自閉症の人達を支援する方法を学び、園や学校そして職場でのコミュニケーションを円滑化するのがねらいです。講演会当日は満席で多くの方にご支持頂きました。この活動は、今後も桐生地区の他のロータリークラブに引き継がれてまいります。

以上当クラブのこども応援奉仕活動を紹介することで、会員数26名の当クラブの一端をご理解頂ければと思います。



46のロータリー
物語
【その37】

我がクラブのロータリー物語

高崎東 RC 会長 杉浦 芳郎

私たち高崎東ロータリークラブは、インターアクトクラブとプロバスクラブの二つのクラブのスポンサークラブとして活動しています。このことはすばらしいことと自負しております。第 2840 地区でクラブを二つ持っているところはほかにないと思います。

高崎健康福祉大学高崎高等学校インターアクトクラブは、私たちクラブ設立が 1980 年ですからその 2 年後の、1982 年に発足し活動を続けています。今までに多くの卒業生を輩出しています。毎年、私たちと、交通安全マスコット配りや年末助け合い共同募金活動をしています。高校生という多感な時期に奉仕活動をした経験は、必ずインターアクトクラブ員の人生にプラスになっていると思います。これからも、私たちはインターアクトクラブを支援していきます。

高崎プロバスクラブは、1993 年に設立し現在に至っています。当初は、親クラブの支援のもと活動してきましたが、現在は自分たちの力で運営しています。私も例会に参加することがあります。印象に残っているのは、先日参加したときみんなで生演奏をバックに合唱して楽しんでいたことや、以前「終戦を迎えた日、あなたは何をしていましたか？」というテーマで経験されたことを話されていたことです。現在、高崎東ロータリークラブからは松井会員と広田会員が所属し、他にもわがクラブ OB の方も参加しています。

また、創立 20 周年記念事業として「東南アジアの日本語を学ぶ学生に本を贈る」という活動をして行くことを決めました。創立 35 周年を迎えた現在も継続しています。送り先は、米山奨学生や会員の紹介の学校に送っています。小さな力ですが、必ず学生たちに喜ばれると共に国際交流に役立っていると確信しています。送り先の方から丁寧な礼状を頂いた時は、送ることが出来て本当によかったと思いました。

高崎東ロータリークラブは、これからもいろいろな活動を通して歴史を積み上げて行きます。



46のロータリー
物語
【その38】

わたしのロータリー物語

富岡RC会長 小間 俊明

2013年4月13日に行われた富岡ロータリークラブ創立50周年記念式典に関して強く印象に残ったことがあります。本格的に準備を始めたのは一年くらい前からですが、侃々諤々の議論が続きました。意見のぶつけ合いといった感じで、普段見聞きしているクラブとはちょっと違った雰囲気でした。式典をどうするか、レセプションをどうするか、記念講演会を開こうか、どうしようか、記念誌の発行は、と考えると考えるほど問題が山積するよう感じ、本当に実行できるのかどうか不安になることもありました。それだけ創立五十周年ということの重みを個々に感じていたのだと思います。

意見がだんだん煮詰まっていき、何とか当日を迎えることができました。少し肌寒くはあったものの快晴です。私たちは朝から集まって会場のセッティングや準備に余念がありませんでした。最終的な段取りが整い、各自が持ち場で控えはじめた頃のことです。まだ司会者以外、誰もいない式典会場の一番後ろの席で会員のSさんが何やらぶつぶつと言っているのに気がつきました。そのとき私は何をぶつぶつ言っているのだろうと、いぶかしくしか思いませんでした。私には私の仕事があり、他にもたくさん気になることがあったので、その場を離れ、後は忘れてしまいました。

予定の時間が来て、お客様もそろい、いよいよ開始となりました。順調に進行する中、先ほどのSさんの出番です。創立五十周年記念事業の報告でした。五項目にわたる十分間以上のスピーチが予定されていました。Sさんは何と、全文、自分の原稿を暗唱していたのです。失礼ながら古希を過ぎている方とは思えない、見事なプレゼンテーションでした。私が式典会場でSさんを見かけたのは暗唱を確認しているところだったのでしょう。原稿を読み上げる形でも良かったのに、わざわざ暗唱されたSさんの篤い思いに私は深い感銘を受けました。

ロータリークラブにはさまざまなイメージがついて回ると思いますが、私はこの五十周年記念行事を通じて自分のクラブを誇りに思う気持ちが非常に強くなりました。みんなで一丸となってやり遂げることのできた達成感もあります。しかし、それ以上に個々の会員の人間性に触れ得たことが大きいのだと思います。万全を期してのことですが、全員がそろってのリハーサルだけでも三回はやりました。それぞれに忙しい人たちが、よくもまじめにつとめたものだと思います。当日も記念品を袋に入れたり運んだり、老若を問わずがんばりました。別段、私が手を抜いていたわけではありませんが、どうしてこんなに、みんな一生懸命なのだろうか、とまで思いました。そしてそのとき、ロータリークラブには何かがあると心に響いたのです。そうすると、その何かを見つけたいと思うようになります。私はロータリークラブの活動を通じて、自分自身が磨かれていくことを信じて疑いません。これが私のロータリー物語です。



46のロータリー
物語
【その39】

我がクラブのロータリー物語

富岡中央RC会長 戸塚 均

富岡中央ロータリークラブも昨年、おかげさまをもちまして創立 20 周年を迎えることができました。私自身も創立時から会員として過ごしてまいりましたが、時代の移り変わりとともに我がクラブも変化してきました。創立時の会員数は 44 名で、増減を繰り返しながら現在は 40 名（27 年 1 月 1 日現在）、平均年齢は 63 歳です。私はその時 30 歳台で、会員の中では最年少であり、クラブの平均年齢も 50 歳中ごろだったと思います。これを見ても、この 20 年間いかに若い新入会員が少なかったかがわかります。このことは我がクラブの問題だけでなく、国際ロータリー全体の問題であり、ここ数年の会員数の減少に如実に表れています。

設立から 10 年間くらいは会員数も増加し、2001 年には 54 名になり、翌年には「かぶらロータリークラブ」の設立に携わることができました。まさに我がクラブのバブル時代でした。しかし、その後経済の低迷とともに会員数も 31 名にまで減少しましたが、全会員の努力により現在に至っています。

私は会長をさせていただく前は、仕事、趣味中心で出席もさることながらクラブの行事にもあまり参加できませんでした。しかし、この 2 年間は当然のことながらロータリー活動を一生懸命？行っています。その中で、やはり活動しないとわからないことに気が付きました。

本年度、地区補助金を使った児童養護施設「こはるび」への活動がそのひとつです。ベンチやテーブルの寄贈とともに、砂場の整備や植木の手入れ等を大勢の会員と行い、このような境遇の子供たちのために何かできるということは、私の中でいままでにない感動が体験できました。

その後もその施設の餅つき大会や、節分の豆まきに参加することでクラブの存在意義が垣間見えた気がします。私たちはフィリピンのサーキットマカティロータリークラブと友好クラブ関係を結んでいますが、私の反省点として、こうした他クラブとの交流が手薄になっていることです。先輩たちが作ってくださった交流の輪を大切にするという思いと、もっと身近に行うべきことがあるのではという思いから積極的になれませんでした。しかし、せっかくの国際ロータリーの一員ですから、もっと広い視野をもって多くの仲間とともに活動を行い、その中でたくさんの感動を共有できることが、本来のロータリークラブのあり方だと思います。

現在、米山奨学生の銭さんにもいろんな活動に協力していただいておりますが、これからも積極的に奨学生を受け入れてロータリークラブとしての役割を果たしていきます。

今後の富岡中央ロータリークラブに期待してください。



第二回会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会 報告

地区副幹事 関口 知

去る1月31日(土)2時30分より、太田市内の太田ナウリゾートホテルで第二回目の会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会が開催されました。当日は安藤委員長、福田副委員長、疋田アドバイザーの各PGはじめ生方エレクト、豊川ノミニーにもご参加をいただき27名の出席者で開催されました。

まず、竹内ガバナーより2015年1月現在の会員数が2005名、うち女性会員102名と目標を達成した事が報告され、感謝とともに引き続きの増強、及び退会防止の要請がありました。また地区補助金に関しては46クラブ中41クラブが申請済、さらに4月22日の富岡製糸場におけるロータリーデーの実施と下半期も元気を維持して行きましよう とご挨拶があり、その後討論会に移りました。安藤委員長より各クラブ宛てに出された『会員増強維持に関するアンケート』を中心に各ガバナー補佐より分区の現況が報告され、また女性ネットワーク委員出席者全員より意見発表、全員の意見交換がなされ、およそ3時間の会議を終了しました。その後食事会に移り、最後に生方エレクトのご挨拶で閉会しました。





新会員セミナー開催 報告

地区副幹事 市川 博士

ロータリーに入会され2、3年未満の会員を対象にした『新会員セミナー』が3月8日（日）前橋問屋センター会館にて開催されました。

本セミナーの開催に向けての意義と目的を竹内ガバナー、曾我パストガバナー、安藤パストガバナーより説明していただき、菊地女性ネットワーク委員長からは地区の最優先課題の一つである女性会員の増強について、現状報告と女性会員増強に向けての決意の表明がありました。

基調講演は埼玉県上尾RCより大塚信郎氏（第1ゾーンロータリーコーディネーター補佐第2770地区PG）にお出でいただき、

「ロータリーを理解し、ロータリーを楽しもう」という演題でご講演していただきました。

講演の冒頭に、本講演は本来ならば横山公一コーディネーターが行う予定でしたが、どういふ訳か補佐の私にご下命がありました、と話されました。

約1時間のご講演で、ロータリーは楽しくなければロータリーではない、では如何にしてロータリーを楽しむか、を感じていただけたことと思います。

本セミナーの後半では新会員3名による意見発表が行われました。



竹内正幸ガバナーあいさつ



菊地雅子女性ネットワーク委員長あいさつ



基調講演講師：大塚信郎氏



基調講演



- (1) 新 会 員 大 泉 R C 槻 岡 行 支
- (2) 新 会 員 高 崎 R C 阿 久 澤 嘉 一
- (3) 女 性 新 会 員 高 崎 南 R C 今 井 陽 子

3名の意見発表を受けて2名のクラブ研修リーダーよりクラブの体質強化に向けての取り組みについて説明していただきました。

- (1) クラブ研修リーダー 伊勢崎 R C 伊能 富雄

- (2) クラブ研修リーダー 桐 生 R C 松島 宏明

最後に生方 彰ガバナーエレクトより、次年度の考え方についてガバナーエレクト自ら会員席を廻って新会員に質問し、また質問を受けながら説明をしていたら、新会員セミナーは終了いたしました。



新会員意見発表 ① 槻岡行支会員 (大泉 R C)



新会員意見発表 ② 阿久澤嘉一会員 (高崎 R C)



新会員意見発表 ③ 今井陽子会員 (高崎南 R C)



意見交換 生方 彰 G E



意見交換 生方 彰 G E



IM(Intercity meeting) 第4分区 報告

地区副幹事 橋本 徹

3月7日、館林のジョイハウスにおいて、第4分区のIMが125名の参加者を得て開催されました。佐藤第4分区Bガバナー補佐の挨拶の後、竹内ガバナーより、このIMは同一分区内のメンバー同志の親睦を深めることは勿論のこと、同時に各クラブのシニアメンバーの活躍と若手との交流の場であると挨拶があり、始まりました。

続いて、「我がロータリーの未来」と題して、最初に太田クラブの田部井敏弘さんより、「ロータリーの未来は皆さんの思考の中にある。」と発表があり、続いて、館林クラブの長柄純さんより、「我がロータリーの未来は、自分の会社の存続と発展が根底にある事としてとても大切である。」と、発表がありました。続いて、第2550地区ガバナーノミニーの栃木秀磨さんより、「ロータリーの職業奉仕」と題して講話を戴きました。ロータリアンとしての職業奉仕は、「他人の為の奉仕」と、「自分の為の活動」の調和を高次元で採る事がとても大切であるとの事でした。

続いて、楽しい懇親会へ移りました。アトラクションに、福島県浪江町で被災された牛来美佳さんの素晴らしいボーカルを聴きながら、沢山の分区内のメンバーと交流を図り、楽しく充実したIMでありました。





IM(Intercity meeting) 第5分区 報告

地区副幹事 市川 博士

「雪かもしれないから少し早めに出ようよ」という春山地区幹事の連絡に、昨年の大雪を思い出しつつ、急きょ落合副幹事の代理で参加した第5分区のIMは、特に降雪も渋滞もなく、開会より一時間以上早く到着し、美味しいコーヒーをいただいてからの開始となりました。

「エンジョイ ロータリー」のテーマの下、来賓やホストそれぞれがIMの意義や、思い出、思い入れをお話いただいた開会セレモニーの後、各クラブのシニアリーダーから、ユーモアにあふれた話しぶりの中に、奉仕の心や仲間との繋がり等、大変興味深く、また、意義深い卓話をいただきました。竹内ガバナーの講評では、「先輩方をうまく活用して、ロータリーを楽しんでいただきたい。」とのお話と、地区ロータリーデーへのお誘いがありました。

第2部懇親会の開会アトラクションでは、地元女性コーラスグループ「クレッシェンド」の皆さんの飛び切りの美声と、美貌を堪能いたしました。

また、竹内ガバナーが期待し、ホストクラブの山田会長も挨拶で促した会員同志の交流では、名刺交換が各テーブルで活発に行われ、今後のロータリー活動に大いに期待の持てるIMとなりました。まさに「エンジョイ ロータリー」を堪能した一日でした。





IM(Intercity meeting) 第6分区 報告

地区副幹事 岡田 敏郎

平成27年2月28日・土曜日・藤岡商工会議所にてIM第6分区が開催されました。

「我がクラブの物語・計画を推進しよう」との内容に沿っての発表がメインの事業でありました。

各クラブ会長より今年度事業報告や今後の事業計画運営方針の発表、会長エレクトよりクラブ運営の重点方針、パスト会長が近年のクラブ運営に対する意見や講評という順でありました。

世界遺産の機運に遅れることなく、各クラブお膝元での周辺遺産も活用しての事業推進を行いたい旨の発表が特徴的であったと思います。

4月22日に開催の、富岡製糸場で開催されるロータリーデーの清掃事業への弾みにもなったと実感致しました。

また、懇親会では、竹内ガバナーより、力強く、何度も何度も「経験豊富なシニアメンバーを大切にすると共に、活躍の場を設けて行くべき」との挨拶の中の言葉に、参加者による喝采の拍手が印象的でありました。自クラブでのシニアメンバーに公私とも、お世話になっております身にて、自分も深く賛同致しました。





— 会長エレクト・次年度幹事研修セミナー開催 報告 —

2015-16 年度 地区副幹事 堤 康喜智

開催日：2015年3月14日（土）・15日（日）

場 所：伊香保温泉 福 一

出席者：2015-16 年度 地区役員 各クラブ会長エレクト・次年度幹事

去る3月14日（土）、15日（日）に「2015-16 年度会長エレクト・次年度幹事研修セミナー」を開催いたしました。初日の午前中は、生方彰ガバナーエレクトより国際協議会で発表された2015-16年度の国際ロータリーの年次テーマ「Be a gift to the world」について、K.R. ラビンドラン RI会長エレクトの思いやその説明がされました。加えて、生方ガバナーエレクトの年度への熱い思いが伝わってくる地区スローガン「奉仕・真実・喜び」について説明がありました。更に、地区目標、地区組織、年間スケジュール、地区予算等についての説明で午前の部は終了しました。

午後は各委員会の委員長による委員会方針の発表がなされた後、分区単位の分科会が開かれました。

分科会の第1部はガバナー補佐の皆様リーダーになって頂き、各クラブの次年度の課題や問題点、目標設定等について活発な意見交換が行われました。第2部はサブリーダーの皆様のリードでRLIの卒後コースとして有意義な話し合いがされました。入浴後、懇親会、2次会と大いに親睦を図ることができ1日目が終了しました。

2日目は朝食後8:30より、分区ごとにガバナー補佐さんの音頭取りで全ての参加クラブの会長エレクト、ガバナー補佐の抱負の発表がされました。

最後に、生方ガバナーエレクトの御礼の言葉を持って本セミナーの全課程を終了しました。ご参加の皆様お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





2014-2015年度 地区主要行事一覧表 (下期)

	開催日	項目	場所
2015年	1月10日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE 壮行会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	1月17日(土)	第1回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月17日(土)	青少年交換派遣候補生第3回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	1月18日(日)~25日(土)	国際協議会	サンディエゴ
	1月31日(土)	会員組織強化・女性ネットワーク合同会議	太田ナウリゾートホテル
	2月1日(日)	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	2月7日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(竹内年度主催 生方 GE 国協議会報告)	前橋問屋センター会館
	2月14日(土)	米山奨学生終了式・奨学生歓送会	前橋商工会議所
	2月15日(日)	青少年交換派遣候補生第4回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	2月22日(日)	インターアクト台湾研修オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	3月8日(日)	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
	3月15日(日)	青少年交換派遣候補生第5回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	3月19日(木)~22日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	3月28日(土)	第2回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月4日(土)	青少年交換派遣候補生第6回オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月11日(土)	茶の湯研修会	常楽寺
	4月18日(土)	継続米山奨学生資格面談	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山奨学生カフェ・米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月22日(水)	ロータリーデー(清掃事業)	富岡製糸場
	4月24日(金)~25日(日)	インターアクト国際交流事業(受け入れ)	新潟県長岡市
	4月25日(土)	地区補助金最終審査	伊勢崎プリオパレス
	5月16日(日)	青少年交換派遣候補生第7回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	6月6日(土)~9日(火)	国際大会	サンパウロ
	6月13日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会(竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月13日(土)	18:00 現新地区役員合同連絡会議(竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月14日(日)	米山記念奨学生学友会総会	前橋商工会議所
	6月28日(日)	青少年交換1年交換学生歓送会・夏期交換学生壮行会	前橋問屋センター会館
	8月	会計監査報告	

2015-2016年度 地区主要行事一覧表 (年度前・上期)

	開催日	項目	場所
2014年	11月1日(土)~2日(日)	第1回ガバナー補佐会議	老神温泉 ホテル観山荘
	12月15日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
2015年	1月10日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE 壮行会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	1月18日(日)~25日(土)	国際協議会(生方ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	2月7日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(竹内年度主催 生方 GE 国協議会報告)	前橋問屋センター会館
	2月15日(日)	地区チーム研修セミナー	沼田 ホテルベラヴィータ
	3月14日(土)~15日(日)	会長11外・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	伊香保 福一
	4月5日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館



2014-2015 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

VOL.10

	5月17日(日)	地区研修・協議会	利根沼田文化会館・ホテルベラヴィータ
	5月24日(日)	am: 第2回ガバナー補佐会議 pm: 会員増強セミナー	前橋商工会議所
	6月6日(土)~9日(火)	国際大会	サンパウロ
	6月13日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会(竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月13日(土)	18:00 現新地区役員合同連絡会議(竹内年度主催)	前橋商工会議所
	7月4日(土)	インターアクト合同会議	新島学園フィリアホール
	7月25日(土)	インターアクト年次大会	新島学園フィリアホール
	8月2日(日)	青少年交換1年交換学生壮行会	前橋問屋センター会館
	8月22日(土)	地区ロータリー財団セミナー	
	8月30日(日)	青少年交換派遣学生帰朝報告会・受入学生歓迎会	前橋問屋センター会館
	9月6日(日)	RLIセミナー Part I	前橋問屋センター会館
	9月12日(土)	地区米山研修セミナー	前橋問屋センター会館
	9月26日(土)	am: 第3回ガバナー補佐会議・委員長合同会議 pm: 第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	9月27日(日)	地区大会記念ゴルフ大会	渋川 伊香保国際CC
	10月17日(土)	地区指導者育成セミナー	利根沼田文化会館・ホテルベラヴィータ
	10月17日(土)	RI会長代理歓迎晩餐会	ホテルベラヴィータ
	10月18日(日)	地区大会	利根沼田文化会館・ホテルベラヴィータ
	10月24日(土)~25日(日)	RYLA 研修会	赤城少年自然の家
	11月1日(日)	RLIセミナー Part II	前橋問屋センター会館
	11月8日(日)	青少年交換学生選考会	前橋問屋センター会館
	11月14日(土)	ロータリー財団補助金管理セミナー	伊勢崎プリオパレス
	11月29日(日)	RLIセミナー Part III	前橋問屋センター会館

2014-2015年度 周年行事予定クラブ

クラブ名	周年	予定日	開催場所
高崎東	35	2015年2月19日(木)	高崎ビューホテル
伊勢崎中央	40	2015年3月28日(土)	ニューいずみ
前橋南	30	2015年4月11日(土)	前橋商工会議所
安中	50	2015年4月12日(日)	ホテル磯部ガーデン
館林ミレニアム	15	2015年5月23日(土)	正田醤油文右衛門ホール
草津	50	未定	未定

2014-2015年度 IM日程

分 区	予 定 日	場 所
第1分区	2014年12月6日(土)	前橋問屋センター会館
第2分区A	2015年2月21日(土)	桐生市民文化会館
第2分区B	2015年3月29日(日)	伊勢崎プリオパレス
第3分区	2015年5月9日(土)	ニューサンピア高崎
第4分区AB	2015年3月7日(土)	レストラン ジョイハウス
第5分区	2015年3月1日(日)	ホテルベラヴィータ
第6分区	2015年2月28日(土)	藤岡商工会議所



新会員紹介



新会員名 加藤 真一
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2015年2月17日
職 業 分 類 公認会計士
勤 務 先 税理士法人 加藤会計事務所
役 職 代表社員
推 薦 者 板垣 忍



新会員名 清水 宣彦
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2015年2月17日
職 業 分 類 ガス工事
勤 務 先 (株)E-コネク
役 職 代表取締役
推 薦 者 菊川 善明



新会員名 赤石 光裕
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2015年1月22日
職 業 分 類 葬祭業
勤 務 先 (株)赤石三光堂
役 職 常務取締役
推 薦 者 天田 光俊



新会員名 丹羽 洋介
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2015年1月22日
職 業 分 類 人材派遣業
勤 務 先 ワイズコーポレーション(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 戸塚 靖



新会員名 角田 修
ク ラ ブ 伊勢崎中央
入 会 日 2015年3月12日
職 業 分 類 税理士
勤 務 先 角田会計事務所
役 職 所長
推 薦 者 金井 利明



新会員名 吉沢 千恵子
ク ラ ブ 伊勢崎中央
入 会 日 2015年3月26日
職 業 分 類 自動車配布
勤 務 先 (有)吉沢モータース
役 職 代表取締役
推 薦 者 藤田 政幸



新会員名 アレックス・ラミレス
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2015年3月9日
職 業 分 類 プロスポーツ
勤 務 先 群馬ダイヤモンドペガサス
役 職 シニア・ディレクター
推 薦 者 糸井 丈之



新会員名 白井 直喜
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2015年2月9日
職 業 分 類 不動産
勤 務 先 アイエスプランニング(有)
役 職 代表取締役
推 薦 者 根本 康弘



新会員名 野口 智宏
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2015年2月9日
職 業 分 類 薬局
勤 務 先 (有)野口薬局
役 職 代表取締役
推 薦 者 富山 俊吾



新会員名 加賀谷 仁
ク ラ ブ 太田
入 会 日 2015年3月26日
職 業 分 類 建物販売
勤 務 先 積水ハウス(株)両毛支店
役 職 支店長
推 薦 者 川田 光洋



新会員紹介



新会員名 武井 久幸
ク ラ ブ 太田
入 会 日 2015年3月26日
職 業 分 類 食品製造
勤 務 先 (有)フレッシュフーズ タケイ
役 職 代表取締役
推 薦 者 武井 庄太郎



新会員名 新井 あけみ
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2015年2月3日
職 業 分 類 家庭電化製品
勤 務 先 (株)タカラ電器
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 加藤 博



新会員名 松木 勇
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2015年3月3日
職 業 分 類 機械工業
勤 務 先 ヤマト発動機(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 柿沼 俊文・村木 一夫



新会員名 小坂橋 勉
ク ラ ブ 太田中央
入 会 日 2015年3月6日
職 業 分 類 事務用品販売
勤 務 先 (株)カワムラ
役 職 代表取締役
推 薦 者 小暮 正人



新会員名 飯田 知義
ク ラ ブ 大泉
入 会 日 2015年2月4日
職 業 分 類 宗教法人
勤 務 先 宗教法人 祥平山 龍泉院
役 職 代表役員
推 薦 者 川島 健一



訃報 心より哀悼の意を表します。



柳井 精一（やなぎい せいいち）会員

- *事業所名 有限会社 日正リース
- *役職名 代表取締役
- *入会日 1989年(平成元年)10月19日 伊勢崎中央ロータリークラブ入会
- *逝去日 2015年 2月8日(享年77歳)
- *ロータリー歴
 - ・1999 - 2000年度 伊勢崎中央ロータリークラブ幹事
 - ・2011 - 2012年度 伊勢崎中央ロータリークラブ会長
- *表彰
 - ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 - ・米山功労者

第37代会長、柳井精一さんは当クラブが自慢である趣味の会ほとんどに属し、写真、野球、雲の下団五郎一座、ロータリーバンド40th60th、すずめの会(麻雀)、二水会(ゴルフ)、釣りの会など多才な面を発揮しておりました。グレン&千杯野球大会では当クラブをホストとしての招致と開催にご尽力されました。また、友好クラブであるフィリピンのバレンタワクロータリークラブのほか、各地のロータリークラブとの交流には特に力を注ぎリーダー的存在でした。40周年記念事業では友好クラブ委員会の相談役として指導に当たっておられましたがその記念式典の開催を待つことなく突然の病魔に冒され、2015年2月8日にご逝去なされました。

心からご冥福をお祈り致します。

伊勢崎中央ロータリークラブ会長 羽鳥 基宏



吉田 勝（よしだ まさる）会員

- *事業所名 吉田印刷株式会社
- *入会日 1981年12月17日
- *逝去日 2015年 3月17日(享年80歳)
- *ロータリー歴
 - ・1991 - 1992年度 橋本ガバナー事務所副幹事
 - ・1987 - 1988年度 太田ロータリークラブ幹事
 - ・1999 - 2000年度 太田ロータリークラブ会長
- *表彰
 - ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2回
 - ・第5回米山功労者

吉田 勝パスト会長の突然の悲報に接し、謹んで哀悼の意を表しますと共に、ご生前のご功績を偲び心からご冥福をお祈り致します。

私は1999年11月、吉田さんが会長の時太田RCに入会させて頂きました。

吉田パスト会長は、一言で言うと「ロータリー大好き人間」と申しましょうか、体調が余りおもしろくない時も例会に出席して下さいました。

カラオケで歌う十八番はナレーション・振付付の「赤城の子守唄」……

誰にでも心配りするお人柄は人一番。最後に「もう、ロータリーの例会に出られないよ」と言った言葉が胸に残ります。

吉田 勝パスト会長の御冥福を会員一同心よりお祈り申し上げます。

太田ロータリークラブ会長 栗原 博



文庫通信（331号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報抜粋

- ◎ 「ロータリー東日本震災復興基金日本委員会活動報告」 黒田正宏編集 2014 47p
- ◎ 「街を流された方々を診て…」 畑山 徹 [2013] 4p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリアンとは その1～3」 深川純一 伊丹 R.C. 2014 3p (純ちゃんのコーナー PartX III)
- ◎ 「ロータリーを輝かせる為には」 朱 秋龍 2015 10p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎ 「国際ロータリーにおける中央集権と地方分権」 直木太一郎 1971 3p
- ◎ 「『職業奉仕』は菩薩の両願」 塚原房樹 2015 1p (D.2510 月信)
- ◎ 「そして賽は投げられた」 久野 薫 2015 1p (D.2680 月信)
- ◎ 「『職業奉仕』の10分スピーチ」 新藤信之 2014 2p
- ◎ 「職業奉仕の森」 鈴木一作 — 13p
- ◎ 「ロータリーの倫理的行動指針の変換」 柿沼利明 2012 1p
(古河東 R.C. 週報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



第2840地区 2月出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	1,916	2,023	2,035	12	108	81.21

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区分区A	前橋	4	75.03	115	114	115	1	9
	前橋西	4	81.04	52	58	59	1	5
	前橋東	4	76.27	68	68	68	0	5
	前橋北	4	88.56	70	70	71	1	5
	前橋南	3	97.92	33	32	32	0	0
	前橋中央	3	75.39	28	27	27	0	6
	合計		82.37	366	369	372	3	30
第2分区分区A	桐生	4	89.28	59	66	66	0	6
	桐生南	2	82.00	24	25	25	0	1
	桐生西	4	90.55	53	65	65	0	4
	桐生中央	4	75.00	26	26	26	0	4
	桐生赤城	4	86.33	44	45	46	1	7
	合計		84.63	206	227	228	1	22
	第2分区分区B	伊勢崎	3	93.91	73	77	77	0
群馬境		4	84.21	27	29	29	0	1
伊勢崎中央		4	89.46	74	73	74	1	1
伊勢崎南		3	69.05	21	28	28	0	1
伊勢崎東		4	83.33	28	30	30	0	1
合計			83.99	223	237	238	1	4
第3分区分区		高崎	5	91.07	64	95	101	6
	高崎南	4	75.78	62	64	63	-1	5
	高崎北	3	76.76	71	67	67	0	0
	高崎東	4	84.71	35	39	39	0	1
	高崎ソフィア	4	73.75	39	40	40	0	4
	高崎セトラル	4	62.59	36	36	36	0	0
	合計		77.44	307	341	346	5	16

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区分区A	太田	4	91.10	69	72	73	1	3
	太田西	4	88.58	16	15	15	0	2
	太田南	4	83.75	38	41	42	1	1
	新田	4	83.25	17	17	17	0	0
	太田中央	4	88.02	46	48	48	0	2
	合計		86.94	186	193	195	2	8
	第4分区分区B	館林	4	83.16	43	49	49	0
大泉		3	76.88	29	31	32	1	2
館林西		4	68.17	18	22	22	0	1
館林東		3	77.77	27	23	23	0	2
館林シニア		3	87.83	25	27	27	0	0
合計			78.76	142	152	153	1	5
第5分区分区	渋川	4	96.82	51	52	51	-1	4
	沼田	4	66.95	62	62	62	0	1
	草津	4	70.35	15	16	16	0	1
	中之条	4	92.17	22	23	22	-1	1
	沼田中央	4	83.80	52	56	56	0	1
	渋川みどり	4	78.89	44	45	45	0	3
	合計		81.50	246	254	252	-2	11
第6分区分区	富岡	3	88.25	48	49	49	0	4
	藤岡	5	85.51	45	44	44	0	1
	安中	4	76.39	32	36	36	0	0
	藤岡北	3	78.57	16	18	18	0	2
	富岡中央	4	85.00	40	39	39	0	1
	碓氷安中	4	67.31	14	16	16	0	3
	藤岡南	5	73.00	19	20	20	0	1
	富岡かぶら	3	62.07	26	28	29	1	0
合計		77.01	240	250	251	1	12	



ガバナー月信についてのお願い

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し、竹内ガバナー事務所 takeuchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは、**毎月 15 日**です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、メールにて竹内ガバナー事務所までお送りください。なお、訃報につきましては**クラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、メール添付をお願いします。**
※この月信のPDFデータを印刷して、各クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただくと共に会長の時間の中で要点を会員へお伝えいただければ幸いです。

表紙写真説明

東京都府中市南武線分倍河原駅前に設置されている新田義貞像です。義貞 公の姿は今村が先のイメージが強いのですが、この像は「鎌倉に向かって進め!!」と勇ましい姿になっています。

編集後記

1月に入り竹内ガバナーの後期メイン事業であるIMがスタートしました。

現在第1、2A、4AB、5、6の各分区で開催され、2Bと3分区を残すのみとなりました。

ロータリーの楽しさは言葉では言い尽くせません。IMの場で楽しさを共有し、会員の輪を広げることが出来たのではないのでしょうか。

竹内ガバナーの重点項目である「46のロータリー物語」を「月信2号」より数クラブずつ掲載させていただき、今までに36クラブの物語を紹介させていただきました。

第9回目は桐生中央、高崎東、富岡、富岡中央の各クラブにお願いしました。各クラブそれぞれの思いを感じ取っていただけたことと思います。

「46のロータリー物語」は2号から11号までの10回の月信で全46クラブの物語を紹介させていただく予定となっております。またいつでも是非会員に紹介したい物語がありましたら原稿をお寄せください。

ロータリーの感動は全会員で共有してこそクラブの絆が強固なものになるのではないのでしょうか。

3月14日には北陸新幹線が金沢まで開通しました。一番列車に関するフィーバーぶりは全く理解できません。冷静に考えれば新幹線の開業はJRの都合なのですから。

歌道、茶道、華道、香道、書道等々、芸術には様々なジャンルがあります。鉄道も「道」という文字がついていきますので「芸術」の一つであろうと、勝手に解釈して鉄分補給に努めています。

全く社会生活の役にならないことで申し訳ございませんが、私たちが現在使っている「数字」は《アラビア数字》と呼ばれております。現在アラブ社会で使われている数字は0123456789という数字です。

しかし、本当(?)のアラビア数字は以下のような形をしています。

『 1:١ 2:٢ 3:٣ 4:٤ 5:٥ 6:٦ 7:٧ 8:٨ 9:٩ 0:٠ → 2015年6月30日 = ٢٠١٥.٦.٣٠ 』

それがどうなの?と考えますと、話はお終いです。